

（2面からの続き）
 しているエピペンを使用できるのは、使用登録医として登録された歯科医師だけであり、スタッフは使用できないことに注意が必要だとした。アナフィラキシー死を防ぐために大切なこととして、患者はエピペンを常に携帯すること、エピペンはあくまで応急処置であり注射後に一刻も早く医療機関を受診しなければならないことに注意し、対応すべきとした。

いて詳しく説明。成人の食物アレルギーでは、多くは食物とは無関係の気道や皮内に侵入したアレルゲン成分が原因になると考えられているとして、たんぱく質を構成するアミノ酸配列が同じであることにより、花粉とフルーツやラテックスとフルーツなどのアレルギーを合併するとして、具体例を紹介した。

会場からは、エピペンの詳しい使い方や歯科医院での対応等、活発に質問が出された。

次に、成人の食物アレルギーの発生機序につ

2018年診療報酬・介護報酬改定研究会 神戸会場のご案内

介護報酬改定研究会

（医科）	（歯科） ※在宅含む
日 時 3月29日（木）14時～	日 時 4月1日（日）14時～
会 場 兵庫県農業会館11階大ホール	会 場 協会会議室

在宅医療点数研究会（医科）

日 時 4月7日（土）15時30分～
 会 場 兵庫県農業会館10階101・102号室
 講 師 中央区・ろっこう医療生協 東雲診療所所長
 兵庫県保険医協会理事・神戸支部幹事 小西 達也先生
 参加費 お一人2000円

映画上映会のご案内

「日本の青空」シリーズ 明日へ -戦争は罪悪である-

日 時 4月15日（日）
 1回目10時～ 2回目14時～ 3回目17時30分～
 会 場 御影公会堂
 チケット【前売り】1200円、学生・障がい者1000円
 主催・実行委員会



灘区「明日へ」上映実行委員会

前売りチケットご希望の方は、☎078-393-1807 保険医協会事務局・小西まで

ラジオ関西協会提供コーナー「医療知ろう！」神戸支部の先生が出演

ラジオから医療の話題お知らせ



2月1日の放送で丸山晋先生（中央）がパーソナリティの寺谷一紀氏（左）、アシスタントのおちあやこ氏（右）に花粉症について解説した

3月まで毎週木曜日に放送中のラジオ関西番組「寺谷一紀と！い・しょく・じゅう」内の協会提供コーナー「医療知ろう！」2月の放送では、神戸支部から多数の先生が出演している。丸山晋先生（中央区）、田中孝明神戸支部長（長田区）、森岡芳雄・口分田真両支部幹事（いずれも東灘区）が出演した。

丸山先生は2月1日に出演。「花粉症治療について」をテーマに、多くの人が悩んでいる花粉症の対策や症状を抑える薬などについて説明し、早めの対策で花粉症シーズンも快適に過ごすことができると解説した。

田中先生は2月8日、「EDについて」をテーマに出演。EDが影響を与える他の疾患や対処法について話し、EDは一般的には男性の性的能力

に関する症状という認識しかないが、実は生活習慣病や脳梗塞、心筋梗塞などの重症の予兆の可能性もあり、正しい知識をもって対処することが大切であると説明した。

森岡先生と口分田先生は2月22日、「病院小児科の閉鎖問題について」をテーマとして、各地の総合病院から小児科が次々となくなっている現状について話し、病院小児科の閉鎖は低い診療報酬や小児科医の不足に問題があると説明した。

また、森岡先生は2月15日にも出演し「神鋼石炭炭発増設問題・公害調停」について語った。
 ※当日の様子は、番組ブログや協会ホームページ<http://www.hhk.jp/topics/2017/1005-090000.php>からご覧いただけます。

支部ニュースへの投稿を募集しています

日常診療に関わることや、主張、趣味のお話などを協会までお寄せください。

☎ 078-393-1809 / FAX078-393-1802 e-mail maekawa-h@doc-net.or.jp

神戸支部担当・前川まで

